

小口輸送の効率化に向けて

ヤマト運輸株式会社

ヤマト運輸について

2016年、宅急便は40周年を迎えました。

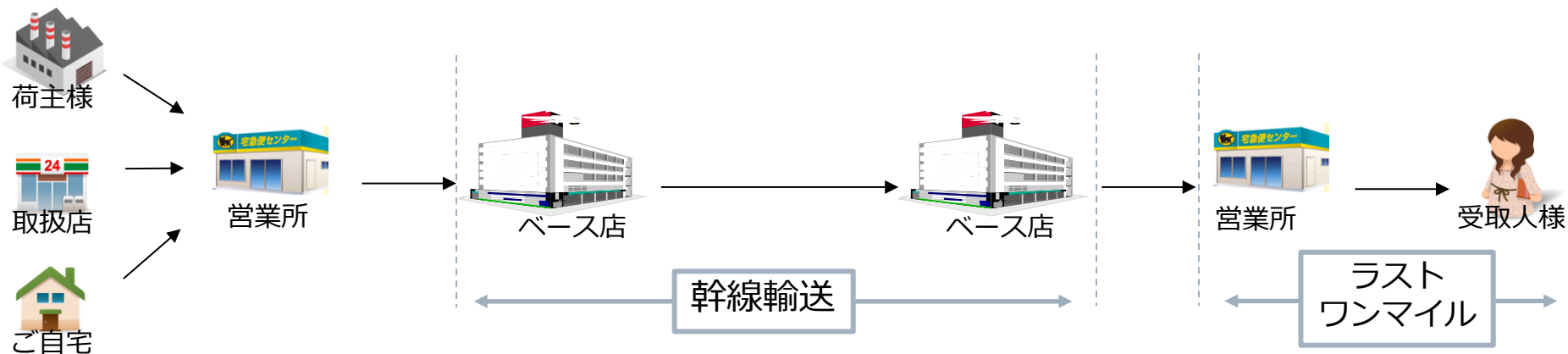
2016年1月、ヤマトグループは宅急便事業を開始して40周年を迎えることができました。私たちは、1976年に「宅急便」というサービスを開始して以来、スキー宅急便やクール宅急便など新しいサービスを次々と世の中に送り出してきました。その根底には、創業時の精神を受け継いだ「世のため人のため」という思いがありました。これからも、世の中の課題を解決し続けることで、宅急便をご利用いただき、支えてくださった皆さまの期待に応えながら、共に新しいサービスを創出していきたいと考えています。



受取顧客目線でのサービス提供を行い、多くのお客様にご利用いただいている

輸送の流れと小口輸送の現状

宅急便の流れ



小口輸送が抱える問題

幹線輸送	ラストワンマイル
・ 交通渋滞 ・ 速度規制 ・ 特殊車両通行許可	・ 共働き世帯の増加 ⇒ 不在の増加 ・ 都市一極集中・地方過疎化 ⇒ ネットワーク維持の困難化
・ 人手不足（少子高齢化） ・ 環境問題の進展 ・ 免許問題	・ 顧客マインド「送料＝無料」の意識（低単価荷物の増加） ・ 燃料油脂費の高騰

主な問題点

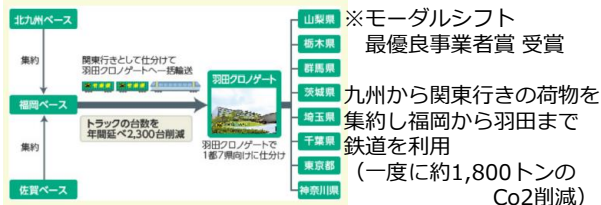
現状の取り組みについて

主な取り組み

幹線輸送

・モーダルシフト

鉄道や海運を使うことで、一度に大量の荷物を運ぶ。(鉄道:年379.7海運:69.5千トン)



・車両の大型化

積載効率を増加させる
ことで、一度に大量の
荷物を運べる



※フルトレーラ
従来比23%積載増
中部〜厚木GE間稼動
(今年度内稼働予定)

ラストワンマイル

・受取利便性の向上

- ・集配の効率化
- ・多くの受取方法
- ・ITによる通知・自動化

- ・低公害車導入 (約26,000台 グループ内50.9%)
- ・車両を使わない集配

※パスギアカーゴ
約5,000台導入



要望する時間帯にお届け

- ・早い時間帯の配達
- ・多人数集配
- ・女性の積極雇用
- ・様々な集配ツール



スムーズな受け取りを

注文前

クロネコメンバーズ
マイカレンダー

都合のいい曜日・時間帯を
指定すると指定がない荷物
が自動的に指定される。

注文時

都合のいい日時指定や
コンビニエンスストア等を
届け先に指定できる。

発送時

クロネコメンバーズ
お届け予定eメール

お届け予定日・時間がメー
ル・ラインで届く。日時の
変更が可能。

ご不在時

クロネコメンバーズ
ご不在通知eメール

ご不在通知がすぐにメール
・ラインで届き、いつでも
日時変更可。

顧客の生活導線上で

コンビニエンスストア 約40,000

※一部コンビニエンスストア除く

弊社直営店 約 4,000

+

オープン型ロッカー導入



※運送業者にかかわらず
利用できる宅配ロッカー

今後必要な施策

想定される環境

更なる通販市場の進展

×

人材の採用難

×

環境基準の厳格化

想定しうる対策

不在対策

様々な場所（自宅・駅）への宅配ボックスの設置

荷主様との連携

正確な数量予測・適切な箱のサイズ・仕分け作業
受人様希望の日時指定、再配達なしポイント付与etc

地域・同業者との連携

共同配送・客貨混載

省人化支援

誰でも作業できる環境づくり（機械化）
少ない労力・エネルギーで多くの荷物を輸送
（モーダルシフト／車両大型化）

クリーンエネルギー導入支援

天然ガス等のエネルギーを活用できる環境づくり
（LNG・CNG×車両・施設）